

## 生涯教育文献目録 (2002. 1~2002. 12)

日本生涯教育学会

## 凡例

(1) 学会員を対象に 2003 年 5 月から 7 月にかけて行った生涯教育文献調査の回答をもとに、2002 年に発行された文献を収録した。

(2) 領域は次のとおりである。

- |                  |                                                                   |
|------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1 生涯教育一般         | 7 生涯教育と学校教育<br>(学校改革・学校開放も含む)                                     |
| 1-a 生涯教育の理念      | 8 生涯教育と地域社会                                                       |
| 1-b 生涯教育の歴史      | 9 生涯教育と企業内教育                                                      |
| 1-c 生涯教育の内容      | 10 生涯教育と放送・通信教育                                                   |
| 1-d 生涯教育の方法      | 11 生涯教育と関連教育施設<br>(生涯教育センター・社会教育<br>センター・公民館・文化セン<br>ターなど諸施設論を含む) |
| 1-e 自己(管理的)学習論   | 12 学習情報・相談                                                        |
| 1-f ライフ・サイクル論    | 13 人材活用                                                           |
| 1-g 学習社会論        | 14 生涯教育と行政施策                                                      |
| 1-h その他          | 15 生涯教育の推進事例                                                      |
| 2 生涯教育と青少年教育     | 16 諸外国の生涯教育                                                       |
| 3 生涯教育と成人教育      | 17 その他                                                            |
| 4 生涯教育と高齢者教育     |                                                                   |
| 5 生涯教育と社会体育・スポーツ |                                                                   |
| 6 生涯教育と家庭教育      |                                                                   |

(3) 文献は各領域ごとに I~VII に類別した。さらに執筆者(著書, 翻訳者, 編者)を 50 音順とした。

(4) 記載事項は次のとおりである。

〈単行本〉①編著者名②書名③発行書名

〈雑誌・報告書等の論文・記事〉①執筆者名②標題③所収誌④巻・号  
⑤発行所⑥所収頁

(5) 頁数の表記は次のとおりとした。

3~5 頁→3-5 頁

## 1 生涯教育一般

### I. 著書

- ・浅井経子, 山本恒夫, 『これからの社会と人生の完成』(エル・ネット「オーブンカレッジ」テキスト), 高等教育情報化推進協議会, 1-8頁。
- ・岩永雅也, 『生涯学習論』, 放送大学教育振興会, 1-202頁。
- ・瀬沼克彰, 『新しい形, 生涯学習』, 太明堂, 1-233頁。
- ・瀬沼克彰, 『現代余暇論の構築』, 学文社, 1-354頁。

### II. 編著

- ・浅井経子編, 『生涯学習概論』, 理想社, 1-207頁。
- ・伊藤俊夫編, 『生涯学習社会の社会教育』(改定版), (財)全日本社会教育連合会, 1-126頁。
- ・伊藤俊夫編, 『生涯学習・社会教育・実践用語解説』, (財)全日本社会教育連合会, 1-189頁。

### IV. 調査報告

- ・山田兼尚(研究代表者), 『生涯学習の学習需要の変化に関する縦断的研究』, 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部, 全101頁。

## 1-a 生涯教育の理念

### I. 著書

- ・今西幸蔵, 「ボランティア活動における『学習』概念」, 『ボランティア学習研究』第3号, 日本ボランティア学習協会, 87-105頁。

### IV. 雑誌論文

- ・池田秀男, 「生涯学習の目的と希望—「ケルン憲章」解説の試み—」, 『生涯学習論集』第5集, 安田女子大学生涯学習研究所, 1-12頁。
- ・金子忠史, 「能力観の変遷と生涯学習」, 『日本生涯教育学会年報』第23号,

日本生涯教育学会，83-94 頁。

## 1-b 生涯教育の歴史

### I. 著書

- ・蛭田道春，『社会教育委員の歴史研究』，全日本社会教育連合会，全 280 頁。

### IV. 雑誌論文

- ・前田寿紀，「二宮尊徳の報徳思想・報徳仕法の内在論理と近代の報徳社等におけるその継承」，『淑徳大学社会学部研究紀要』第 36 号，淑徳大学社会学部，227-280 頁。

## 1-c 生涯教育の内容

### III. 翻訳書

- ・赤尾勝己，「プログラム計画におけるニーズと関心の診断」，M. ノールズ著，堀薫夫，三輪建二監訳，『成人教育の現代的実践』，鳳書房，95-159 頁。

### IV. 雑誌論文

- ・赤尾勝己，「社会教育施設における市民企画講座プログラムの形成過程に関する一考察」『関西大学文学論集』第 51 卷第 3 号，関西大学，1-28 頁。
- ・伊藤俊夫，「生涯の基盤である文化の伝承」，『社会教育』第 671 号，全日本社会教育連合会，14-16 頁。
- ・今西幸蔵，「生涯学習ボランティアの育成と支援に関する考察」，『人間文化研究』第 8 号，京都学園人間文化学会，87-105 頁。
- ・金藤ふゆ子，「生涯学習プログラム編成における編成者の属性要因の分析－世代間交流事業の場合－」，『日本生涯教育学会論集・23』，日本生涯教育学会編，9-16 頁。

### VI. 調査報告

- ・金藤ふゆ子，「生涯学習に関する学習機会提供事業の実態に関する調査結果」，

『ひたちなか市の生涯学習に関する学習機会実態調査研究報告書』, ひたちなか市教育委員会, 1-34頁。

- ・原義彦, 「現代的課題の学習希望の実態—現在の学習, 知識・技術の理解及び習得の程度との関連において—」, 『生涯学習の学習需要の変化に関する横断的研究』, 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部, 36-72頁。
- ・山田兼尚 (研究代表), 『生涯学習社会におけるメディア・リテラシーに関する総合的研究: 最終報告書—学校教育編』, 国立教育政策研究所, 全167頁。
- ・山田兼尚 (研究代表), 『生涯学習社会におけるメディア・リテラシーに関する総合的研究: 最終報告書—社会教育編』, 国立教育政策研究所, 全204頁。
- ・山田兼尚 (研究代表), 『生涯学習社会におけるメディア・リテラシーに関する総合的研究: 最終報告書—比較教育編』, 国立教育政策研究所, 全178頁。
- ・山田兼尚 (研究代表), “Lifelong Learning in the Information Age: Transnational Study on Media Literacy in the Advent of Learning Societies (Report of an NIER/UIE joint research project)”, Research Department of Lifelong Learning Policies, National Institute for Educational Policy Research (NIER), 全290頁。

#### 1-d 生涯教育の方法

##### I. 著書

- ・由利忠四郎, 『生涯学習の企画・実践』, 日常出版株式会社, 全198頁。

##### II. 雑誌論文

- ・伊藤俊夫, 「民間学習産業とのネットワーク」, 『社会教育』第315号, 福島県教育委員会, 2-3頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習事業運営者キャリアアップ講座 (連載)」, 『生涯学習空間』, No. 32-39, ボイックス, 全16頁。

##### V. 編纂書論文

- ・今西幸蔵, 「生涯学習ボランティアを支援するシステムづくりに関する考察」, 柳父立一・研究代表者『生涯学習の成果とボランティア活動に生かすための

方策に関する研究』、大阪女子大学生涯学習研究会、47-56 頁。

#### VI. 調査報告

- ・浅井経子、「IT を活用した生涯学習関連事業に関する調査—市町村生涯学習担当課長を対象に—」、『「メディアを活用した生涯学習活動の促進に関する調査研究」報告書』、(財)日本視聴覚教育協会、55-62 頁。
- ・浅井経子、「遠隔教育での意識と教育方法に関する調査—エル・ネット『オープンカレッジ』」、『「メディアを活用した生涯学習活動の促進に関する調査研究」報告書』、(財)日本視聴覚教育協会、64-71 頁。
- ・浅井経子、「我が国の生涯学習と e ラーニング」、『「メディアを活用した生涯学習活動の促進に関する調査研究」報告書』、(財)日本視聴覚教育協会、97-100 頁。
- ・内田和浩、「浜頓別町との遠隔地生涯学習支援システムに関する考察」、『北海道生涯学習研究』第 2 号、北海道教育大学生涯学習教育研究センター、177-184 頁。

#### IV. 雑誌論文

- ・赤尾勝己、「成人学習者の認識変容のメカニズム」『教育科学セミナー』第 33 号、関西大学教育学会、1-12 頁。

### 1-g 学習社会論

#### IV. 雑誌論文

- ・関貞雄、「地域生涯学習社会の具現化に関する一考察—「コミュニティ・スコレ」構想—」、『神奈川大学心理・教育研究論集』第 21 号、神奈川大学教職課程研究室、22-49 頁。

#### VI. 調査報告

- ・山本恒夫、「学習者及び施設利用者調査 3—企業—」、『「生涯学習パスポート」(生涯学習記録票)に関する調査研究報告書』、日本生涯学習総合研究所、48-59 頁。

## 2 生涯教育と青少年教育

## V. 編纂書論文

- ・林幸克,「思いやりの心と奉仕活動・ボランティア活動」,長沼豊編『子どもの奉仕活動・ボランティア活動をどう進めるか』,教育開発研究所,30-33頁。
- ・林幸克,「奉仕活動・ボランティア活動の領域・分野」,長沼豊編『子どもの奉仕活動・ボランティア活動をどう進めるか』,教育開発研究所,42-45頁。
- ・林幸克・谷井淳一,「青少年教育施設における教職志望学生対象研修会の現状と課題」,『国立オリンピック記念青少年総合センター研究紀要』第2号,国立オリンピック記念青少年総合センター,31-39頁。

## IV. 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「辛抱・努力・希望」,『向上』No.1090,(財)修養団,18-21頁。
- ・白木賢信,「青少年の組織キャンプで使われる生活技術の習得時期-事例による検討-」,『日本生涯教育学会論集・23』,日本生涯教育学会,125-132頁。
- ・西村美東士,「青少年の居場所-社会化と個人化を意図的・統合的に進める公民館の教育機能」,『月刊公民館』547号,全国公民館連合会,12-16頁。
- ・西村美東士,「青少年施設の進展に対応する施設経営の動向-90年代の関連文献の分析から」,『日本生涯教育学会論集・23』,日本生涯教育学会,85-92頁。
- ・西村美東士,「青少年施設の居場所機能-90年代の青少年問題関連文献の分析から」,『徳島大学大学開放実践センター紀要』13巻,徳島大学大学開放実践センター,73-81頁。
- ・山本恒夫,「奉仕活動・体験活動の意義」,『教育委員会月報』第53巻第13号,第一法規,2-4頁。
- ・山本恒夫,「ボランティア活動の教育的意義について」,『月刊高校教育』,第35巻第11号,学事出版,48-51頁。

## V. 編纂書論文

- ・白木賢信,「青少年の野外教育における体験学習の意義—組織キャンプの場合—」,浅井経子編,『生涯学習概論』(新図書館情報学シリーズ・1),理想社,192-199頁。

## VI. 調査報告

- ・澤野由紀子,「子どもの生活と通塾の実態に関する調査—子どもの日常生活と通塾の現状」,山田兼尚編,『子どもの心身の発達に関する調査研究』(平成13年度最終報告書),子どもの発達研究会(国立教育政策研究所内),9-50頁。
- ・澤野由紀子,「子どもが今思っていること,感じていること」,山田兼尚編,『子どもの心身の発達に関する調査研究』(平成13年度最終報告書),子どもの発達研究会(国立教育政策研究所内),58-63頁。
- ・由利忠四郎,「戦後の青少年教育について(昭和40~60年代)」,『社会教育史調査研究報告②』,あきた社会教育懇話会,3-29頁。
- ・山田兼尚編,『子どもの心身の発達に関する調査研究』(平成13年度最終報告書),子どもの発達研究会(国立教育政策研究所内),全217頁。

## 3 生涯教育と成人教育

## IV. 雑誌論文

- ・今西幸蔵,「生涯学習の推進と社会教育委員の活動」,『社会教育』第313号,福島県教育委員会,2-3頁。
- ・瀬沼克彰,「鹿沼市生涯学習大学の経過と特徴」,『社会教育』4月号,全日本社会教育連合会,44-47頁。
- ・瀬沼克彰,「清見潟大学塾の挑戦」,『社会教育』8月号,全日本社会教育連合会,48-51頁。
- ・瀬沼克彰,「27年の歴史を持つ北区大学修了生の会」,『社会教育』12月号,全日本社会教育連合会,48-51頁。
- ・瀬沼克彰,「指導者の登録と活用のしかた」,『フレッシュ・ナウ』No.47,勤労者福祉施設協会

- ・藤岡英雄,「COR モデル再考—成人の学習行動触発要因研究のための私論—」, 教育学科編『東洋大学文学部紀要』第 55 集, 東洋大学, 37-58 頁。

#### V. 編纂書論文

- ・林幸克,「成人の学習活動の阻害要因の検討」,『教育研究所紀要』第 11 号, 文教大学付属教育研究所, 115-122 頁。
- ・瀬沼克彰,「マナビストの学習と実践に期待」,『マナビスト養成塾のレポート集』No1, 米沢市教育委員会, 2-7 頁。

#### VI. 調査報告

- ・浅井経子,「学習者及び施設利用者調査 1 —一般学習施設・専門学校等—」, 『生涯学習パスポート』(生涯学習記録票)に関する調査研究報告書, (財)日本生涯学習総合研究所, 10-29 頁。
- ・金藤ふゆ子,「ひたちなか市民の生涯学習活動に関する諸活動の実態と期待」, 『ひたちなか市民の生涯学習活動に関する実態調査研究報告書』, ひたちなか市教育委員会, 11-55 頁。
- ・金藤ふゆ子,「自主活動グループの活動実態に関する調査結果」, 『ひたちなか市の自主活動グループの活動実態調査研究報告書』, ひたちなか市教育委員会, 1-22 頁。

### 4 生涯教育と高齢者教育

#### IV. 編纂書論文

- ・瀬沼克彰,「エイジレスライフ実践者と社会参加活動事例」, 内閣府編, 『いきいき人生』, エイジング総合研究センター, 146-149 頁。
- ・瀬沼克彰,「長寿社会の生きがい探し」, 『長生きと科学』, 文部科学省研究支援センター, 16-29 頁。
- ・瀬沼克彰,「仕事を離れて生きがいを見つける」, 『国家公務員のための生涯余暇設計ガイドブック』, 26-41 頁。

## 6 生涯教育と家庭教育

## I. 著書

- ・畑中悦子(著)・金田かおる(絵),『幼児の食事のしつけ』, 釧路短期大学生涯教育センター・標茶町教育委員会

## V. 編纂書論文

- ・伊藤俊夫,「年中行事を考える」,『家庭教育セミナー指導資料』第6号,(財)修養団,10-14頁。
- ・蛭田道春,「日本の家庭教育における伝統文化の継承」,『第2回日韓家庭教育フォーラム』,日本家庭教育学会,52-61頁。

## 7 生涯教育と学校教育

## IV. 雑誌論文

- ・赤尾勝己,「アメリカの教育改革をめぐる理論的潮流と課題」,『アソシエ』第8号,お茶の水書房,74-83頁。
- ・浅井経子,「学社連携・融合のためにー社会教育・学校教育それぞれのアプローチー」,『あゆみ』19号,仙台市嘱託社会教育主事研究協議会,27-37頁。
- ・浅井経子,「地域とともに創る学校」,『中学校』581号,全日本中学校長会,38-41頁。
- ・浅井経子,「問題解決型の学習の評価と学社融合診断」,『淑徳短期大学研究紀要』41号,31-42頁。
- ・浅井経子,「学社融合について」,『さがみはら教育』133号,相模原市立総合学習センター,40-41頁。
- ・浅井経子,「ともに学ぶ地域と学校」,『信濃教育』1391号,信濃教育会,4-19頁。
- ・池田秀男,「学力問題へ生涯学習論からアプローチ」,『日本生涯教育学会年報』第23号,日本生涯教育学会,67-82頁。
- ・池木清,「公立学校女性管理職進出度の都道府県別ランキングー21世紀最初

- の教員人事の結果は?—, 『男女共同参画研究』第2号, 日本橋学館大学池木研究室, 1—27頁。
- ・澤野由紀子, 「学社融合のコーディネート」, 『月刊公民館』2002年5月号, 全国公民館連合会, 25—27頁。
  - ・瀬沼克彰, 「日本の大学公開講座」, 『大学出版』No. 53, 大学出版部協会, 2—6頁。
  - ・濱里忠宣, 「いのちの地下水—生きる力と読書活動」, 文部科学省『中等教育資料』8月号・No. 795, 大日本図書株式会社, 36—39頁。
  - ・堀井啓幸, 「学校, 家庭, 地域が果たすべき役割とは—学校週5日制の教育責任—」, 『学校経営』4月号, 第一法規, 22—29頁。

## V. 編纂書論文

- ・浅井経子, 「学社融合による子どもと地域の育ち」, 信濃教育会, 須崎市教育委員会, 上高井教育会, 『ともどもに広がってきた学社融合の実践』, 信濃教育会, 須崎市教育委員会, 上高井教育会, 44—54頁。
- ・石川政男, 「「心」をはぐくむ生徒指導の在り方～本校定時制における不登校生徒の現状～」, 『平成14年度研究紀要』(第22号), 栃木県学校教頭会, 67—69頁。
- ・金子忠史, 「アメリカにおけるコミュニティ・スクールの進展—ネットワーク型生涯学習—」, 青山学院大学教育学会紀要『教育研究』第46号, 青山学院大学教育学会, 1—13頁。
- ・堀井啓幸, 「学校と地域との連携を考える—学校・教育委員会への提言」, 日本教育制度学会編『教育改革への提言集』, 東信堂, 188—198頁。
- ・堀井啓幸, 「目的外使用」, 『最新教育法規質疑応答集』, ぎょうせい, 1094—1098頁。

## VI. 調査報告

- ・浅井経子, 「大検出願者の調査」, 『大学入学資格検定の受検者の状況等に関する調査報告書』, 大学入学資格検定の受検者の状況等に関する研究会, 9—58頁。
- ・今西幸蔵, 「学校の教育力と学習塾に関する考察」, 『子どもの心身の発達に関

する調査研究－最終報告書－』, 国立教育政策研究所子どもの発達, 94-97 頁。

## 8 生涯教育と地域社会

### I. 著書

- ・浅井経子, 山本恒夫, 渡部靖之, 及川隆視, 『ともに学ぶ地域と私』(エル・ネット「オープンカレッジ」テキスト), 高等教育情報化推進協議会, 1-8 頁。

### IV. 雑誌論文

- ・池田秀男, 「社会教育の再建を目指して－生涯学習の推進と社会教育委員の役割－」, 『社教ひろしま』第48号, 広島県社会教育委員連絡協議会, 2-5 頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習のNPO連携によるまちづくり」, 『社会教育』6月号, 全日本社会教育連合会, 32-36 頁。
- ・瀬沼克彰, 「イベントの効果的な企画と運営」, 『フレッシュ・ナウ』No.46, 勤労者福祉施設協会, 2-5 頁
- ・瀬沼克彰, 「利用者の組織化の手法」, 『フレッシュ・ナウ』No.48, 勤労者福祉施設協会, 2-5 頁
- ・山本恒夫, 「地域におけるこれからの生涯学習」, 『研修』220号, 兵庫県自治研修所, 18-23 頁。
- ・山本恒夫, 「地域の教育力の向上」, 『中学校』No.584, 全日本中学校長会, 4-7 頁。

### V. 編纂書論文

- ・瀬沼克彰, 「自治体と大学による地域課題への新たな取り組み」, 『交流・連携の新しいうねり』, 東京都生涯学習センター, 21-54 頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習と文化政策」, 上野征洋編, 『文化政策を学ぶ人のために』, 世界思想社, 181-195 頁。
- ・水野信太郎, 「長崎県佐世保市の歴史的煉瓦建築物をいかしたまちづくり活動」, 『北海道浅井学園大学生涯学習研究所研究紀要:生涯学習研究と実践』第3号, 北海道浅井学園大学, 133-148 頁

- ・水野信太郎,「三河地方煉瓦生産地における地域産業をいかしたまちづくり活動」,『北海道浅井学園生涯学習システム学部研究紀要』第2号,北海道浅井学園大学,55-70頁。

#### VI. 調査報告

- ・澤野由紀子(研究代表),『生涯学習社会における地域子育て支援システムに関する総合的研究』(平成11-13年度科学研究費補助金基盤研究(B)(2)研究成果報告書),国立教育政策研究所生涯学習政策研究部,全256頁。

### 9 生涯学習と企業内教育

#### V. 編纂書論文

- ・三沢光男,「働く人の生涯学習」,『生涯学習研究と実践』第3号,北海道浅井学園大学生涯学習研究所,51-64頁。

### 10 生涯学習と放送・通信教育

#### IV. 雑誌論文

- ・鈴木克夫,「大学通信教育の現状と今後を展望する」,『桜門春秋』春季号, No.91, 日本大学広報部, 10-16頁。
- ・鈴木克夫,「通信教育と e-learning」,『IDE現代の高等教育』No.440, 民主教育協会, 38-42頁。
- ・鈴木克夫,「大学通信教育と『スクーリング』」,『大学時報』第287号, 日本私立大学連盟, 88-91頁。
- ・鈴木克夫,「大学改革の中の通信教育-ITと規制緩和がもたらすもの-」,『Between』No.190, 進研アド, 10-13頁。
- ・山本恒夫,「エル・ネット「オープン・カレッジ」の現状と課題」,『エストレーラ』2002年3月号, 統計情報研究開発センター, 5-9頁。

#### V. 編纂書論文

- ・浅井経子,「エル・ネット「オープン・カレッジ」の活用と希望」,『衛星通信を

活用して大学の公開講座を広く全国に提供する総合的システムを構築するための調査研究』(第一次報告書), 高等教育情報化推進協議会, 33-38 頁。

- ・鈴木克夫, 『読む・書く・問う』の指導-自立学習型遠隔教育の実践-, 三尾忠男, 吉田文編, 『FDが大学を変える』, 文葉社, 27-37 頁。
- ・山本恒夫, 「単位認定について」, 『エル・ネット「オープンカレッジ」について』, 高等教育情報化推進協議会, 132-136 頁。

#### IV. 調査報告

- ・浅井経子, 「モデル事業の目的と実施体制」, 『エル・ネット「オープンカレッジ」について』, 高等教育情報化推進協議会, 57-60 頁。
- ・鈴木克夫, 「通信制大学院(修士課程)の新たな展開」, 『通信制大学院修士課程に関わる調査研究報告書』, メディア教育開発センター, 75-84 頁。

### 11 生涯教育と関連教育施設

#### IV. 雑誌論文

- ・浅井経子, 『学社連携・融合』と公民館の役割, 『月刊公民館』539号, 全国公民館連合会, 22-25 頁。
- ・池田秀男, 「本当のボランティア・コーディネーターを考える」, 『社会教育』第57巻1月号, 全日本社会教育連合会, 16-17 頁。
- ・澤野由紀子, 「公民館と国際理解」, 『月刊公民館』8月号, 全国公民館連合会, 16-19 頁
- ・原義彦, 「自治公民館とまちづくりの課題」, 『月刊公民館』第537号, 4-8 頁。

#### V. 編纂書論文

- ・原義彦, 「公民館機能の有効性の検討-事例研究を通じて-」, 宮崎大学生涯学習教育研究センター, 『生涯学習研究』第7号, 1-11 頁。

#### VI. 調査報告

- ・瀬沼克彰, 「カルチャーセンターの動向と展望」, 『余暇需要及び営業動向に関

する調査研究』, 自由時間デザイン協会, 392-398 頁。

## 12 学習情報・相談

### V. 編纂書論文

- ・高橋利行, 「学習プロセスと生涯学習支援情報」, 浅井経子編著, 『生涯学習概論』(新図書館情報学シリーズ1), 理想社, 185-191 頁。

## 13 人材活用

### IV. 雑誌論文

- ・伊藤俊夫, 「魅力ある社会教育主事」, 『社会教育』No. 674, (財)全日本社会教育連合会, 4-6 頁。

### V. 編纂書論文

- ・林幸克, 「IT基礎技能講習におけるボランティア活用に関する検討」, 『ボランティア学習研究』第3号, 日本ボランティア学習協会, 31-36 頁。

## 14 生涯教育と行政施策

### IV. 雑誌論文

- ・浅井経子, 「生涯学習支援ネットワーク構築の課題」, 『教育時報』640号, 岡山県教育委員会, 6-9 頁。
- ・澤野由紀子, 「生涯学習の現状と課題」, 『教育と医学』2002年12月号, 慶應義塾大学出版会, 4-11 頁。
- ・鈴木克夫, 「高等教育機関における編入学制度の考察」, 『日本生涯教育学会論集・23』, 日本生涯教育学会, 53-60 頁。

### V. 編纂書論文

- ・浅井経子, 「他県における取組状況と課題」, 兵庫県生涯学習研究開発会議, 『兵庫県における広域的・体系的な学習支援システムについて—新たなシ

ステムの基本的な考え方と課題の整理一』,兵庫県県民生活部生活文化局生活創造課, 6-12 頁。

- ・林幸克,「学校教育法・社会教育法の改正と奉仕活動・ボランティア活動」,長沼豊編,『子どもの奉仕活動・ボランティア活動をどう進めるか』,教育開発研究所, 38-41 頁。
- ・林幸克,「社会教育行政が展開する講座の今度の方向性」,『日本生涯教育学会論集・23』,日本生涯教育学会, 159-166 頁。

## 16 諸外国の生涯教育

### IV. 雑誌論文

- ・澤野由紀子,「「ヨーロッパ生涯学習エリア」を構築へー拡大EUの取り組みを見る」,『内外教育』第 5338 号,時事通信社, 2-4 頁。

### V. 編纂書論文

- ・澤野由紀子,「拡大EUにおける生涯学習政策の展開」,東京外国語大学内小澤周三教授退官記念事業実行委員会編,『世界と日本の教育を見つめて』,東京外国語大学, 19-30 頁。
- ・渡辺かよ子,「円環的生涯発達支援としてのメンタリング・プログラムに関する考察ー米国の事例を中心にー」,『教育学研究』第 69 巻第 2 号,日本教育学会, 11-20 頁。
- ・渡辺かよ子,「米国のメンタリング・プログラムにおけるITの活用」,『言語文化』第 10 号,愛知淑徳大学, 71-85 頁。

### VI. 調査報告

- ・澤野由紀子,「オランダにおける知のインフラ構築と生涯学習」,山田達雄(研究代表),『学校と企業のパートナーシップに関する国際比較調査研究』(平成 11-13 年度科学研究費補助金基盤研究(A)(2)最終成果報告書),中村学園大学, 48-54 頁。
- ・澤野由紀子,「生涯学習をめぐる諸外国の動向」,障害のある人の生涯学習に関する研究会,『障害のある人の生涯学習に関する国際調査研究』(平成 13

年度「生涯学習施策に関する調査研究」報告書), 独立行政法人国立特殊教育総合研究所

## 17 その他

### I. 著書

- ・川村恒明, 根木昭, 和田勝彦, 『文化財政策概論—文化遺産保護の新たな展開に向けて—』, 東海大学出版会
- ・根木昭, 『芸術文化政策Ⅱ—政策形成とマネージメント』, (財)放送大学教育振興会, 1—154 頁。
- ・濱里忠宣, 『旅人燈』, 南日本新聞社, 全 220 頁。

### IV. 雑誌論文

- ・川勝英子, 根木昭, 「学校教育と芸術活動の連携の意義と課題—アートマネージメントの新たな展開としての社会サービス」, 『長岡技術科学大学研究報告』第 24 号, 長岡技術科学大学, 91—97 頁。
- ・石田麻子, 根木昭, 「日本の劇場運営におけるオペラ制作の課題」, 『長岡技術科学大学研究報告』第 24 号, 長岡技術科学大学, 81—90 頁。
- ・根木昭, 「遺跡の整備と活用」, 『平成 13 年度兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所年報』, 兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所, 117—128 頁。
- ・水野信太郎, 「学生たちによるホフマン窯を使用した煉瓦焼成」, 『北海道浅井学園大学生涯学習研究所研究紀要: 生涯学習研究と実践』第 2 号, 北海道浅井学園大学, 139—154 頁。
- ・水野信太郎, 「生活観察の習作・鳥瞰図」, 『北海道浅井学園大学生涯学習システム学部研究紀要』第 2 号, 北海道浅井学園大学, 305—314 頁。
- ・水野信太郎, 「テーマパークにおける安土桃山建築の復元」, 『北海道浅井学園大学生涯学習研究所研究紀要: 生涯学習研究と実践』第 2 号, 北海道浅井学園大学, 9—14 頁。
- ・水野信太郎, 「煉瓦と和風」, 『北海道浅井学園大学生涯学習研究所研究紀要: 生涯学習研究と実践』第 3 号, 北海道浅井学園大学, 13—16 頁。